

<活動報告>

令和元年度 第7回役員会議事録

- ◇日 時 2020年3月22日(日) 9:30~11:00
- ◇場 所 セピア
- ◇出席状況 13名
- ◇議事内容

1. 前回役員会(2/9)の議事録の確認

今回は、議題が多い(総会議案を中心)ため、割愛した。

2. 各班長の報告・提案

第2班、第4班が欠席

第1班、第2班：ヴァンヴェール鎌倉の大規模改修工事が3月中旬からスタートしているが、今のところ、地域住民からのクレームは発生していない。

第3班～第5班：とくになし。

第6班：新規転入世帯に対して、名簿・ヘルメット・防災タオル・町内会会則を配付した。なお、町内会費は4月分から。

なお、4月から新しい班長さんへ引き継ぐにあたり、文書「町内会の班長の仕事」をお渡しすること。また、現在、各班長宅にある「消火器」を次の班長さん宅に移設。特に、以下の2点をお願いする。

- (1) 町内会費を徴収する際に、動向調査(同居の高齢者・介護者の有無など)
- (2) また、火災警報器を未設置の世帯に対して、①設置のお陰で火災に至らなかった事例のチラシを配布。②どこで購入できるか。③購入の価格帯(熱感知器/煙感知器、各2,000円前後)を説明した文書を手渡すこと。

3. 各部からの報告・提案

◇副会長：次年度、「班編成の改正」に専念していただく。

◇広報部長：新しい回覧板(12セット)が支給されたので、刷新する。

◇防犯部長：3/7(土)、防犯パトロール9名参加。

◇交通安全部長：4月からの入学・転入学童を調べ報告願いたい(3月中)。

◇環境衛生部長：3/11(水)、町内一斉清掃15名参加。

◇福祉・文化体育部長：4/12、定期総会(19:00～)がある。

◇防災部長：2/27（木）片瀬中学校へ自治会からのお願い（詳細は後述）。なお、湘南白百合中高での避難施設の開設体験会（3/20（金・祝）9：30～12：00）は、新型コロナウイルス感染回避のため中止。

◇会計：後ほど、総会議案の「決算報告」および「予算案」について説明。

4. 会長からの報告・提案

（1）提案事項

ア. ヴァンヴェール鎌倉の大規模改修工事（緊急案件）

ヴァンヴェール鎌倉では、3月早々にも、大規模な改修工事を行いたい旨、先日（2/22）、住民代表（理事長）から連絡を受けた。

工事内容は、外装、内装の修復を伴う大掛かりなものになるため、工期も約4カ月間を見ている。

工事に伴いトラックの搬出入のため、藤沢市側の道路を利用することになるので、騒音、振動、ホコリ等で、付近の住民宅に不便と迷惑をお掛けすることになる。ついては、工事の概要と近隣住民への想定される不便につき、事前にご説明し、理解と協力得るため3月1日に説明会が開催された。

近隣住民8名（鎌倉側住民を含む）および町内会役員3名が参加。

施工業者から3名、それに住民代表の1名が説明に当たった。

- なお、近隣住民からいくつかの要望を申し入れ、合意事項は以下のとおり。
- ①工期は約4か月間。日曜祭日は休み。8時から午後6時まで、ただし、この時間帯内で朝の取り掛かり準備・終わりの片付け作業を含むこと
 - ②工事期間中の騒音・振動・粉塵、とくに外壁補修の取りはがしの際、微量のアスベストが飛散する恐れがあるため、健康・安全管理のため最大限の注意と対策を講じること
 - ③工事車両の通行路をあらかじめ定め（藤沢市道路側と裏側の鎌倉市道路側）、近隣住民へ事前に知らせること。交通安全管理者を置くこと。
 - ④本日、事情により、参加できなかった近隣住民宅へ、説明会資料（合意事項も含む）を配付する等、丁寧な対応をすること。

イ. 火災警報器の設置に向けた呼びかけ方法

先ほど、班長さんの引継ぎ事項の一つとして掲げたが、各世帯の動向調査に基づき把握した「火災警報器未設置世帯」に対して、4月になって、新しい班長さんが、町内会費の徴収および世帯動向調査の際に、

- ①消防署関係からの「火災警報器を設置して大きな火災に至らなかった事例」のチラシを未設置世帯に配付する。
- ②どこで購入できるか（大よその価格帯を含めて）を案内する。

- ウ. 防災マニュアル冊子「東京防災（130円＋税）」の各世帯への配付
新年度の予算計上が必要。143円×100世帯＝14,300円（感染症にも言及）

（2）報告事項

- ア. 片瀬中学校・自治会との防災学習会 兼 集団下校訓練（2/27）13：10～14：40
新型コロナウイルスの集団感染を避けるため、体育館での集会は取り止めて、校内アナウンスで、主催者側のあいさつが流れた。

災害はいつやってくるか分からない。そのとき、地元にいる中学生の支援補助者としての存在は非常に大きい。当日は、各自治会の責任者、防災担当者が来校し、自治会ごとに分かれて、①防災計画など、資料を用いた説明、②中学生に期待したいことなどを話し合った。（目白山地区は、1年～3年生9名のうち、7名が参加）

なお終了後、集団下校し、それぞれの地区に応じた危険個所の確認、避難場所や備蓄倉庫の場所の確認などを行った。

- ※) 備蓄倉庫の備品の入れ替えについて、次の防災部長に引き継ぐこと。

- イ. 避難施設の開設体験会、3/20(金・祝)9：30～12：00 湘南白百合中高⇒（中止）
大地震などの災害時に、避難生活を余儀なくされる場合に備えて、避難施設の立ち上げ方を体験することは重要。それに先立ち、避難施設運営委員会第2回の開催（2/21）14:00～があった。

5. 今後のペンディング事項（重要案件のみ）

（1）班編成の見直し

井田副委員長にたたき台を作成してもらったが、まだ実行段階には至っていない。次年度は、班編成の見直しを行う方向で検討する。

- ①班の構成を変えると、過去の役員履歴の順番が狂ってくる懸念があるため、役員は班横断的に「経験履歴」をみて選出する方向とする。
- ②世帯数の偏りそのものは大きな問題とせず、むしろ、チラシ等の配付面積や道路を隔てるなどの危険性を配慮した編成替えを行う。

（2）次年度役員の候補者リスト

次々年度の役員候補をリストアップしたい。特に班長は、原則、1年交代なので、向こう2年目ぐらいの候補者枠は決めて置くことが望ましい。

6. その他（総会議案）

（1）令和元年度 片瀬目白山町内会総会次第

新型コロナウイルス感染防止の観点から、今年度の定期総会は、書面表決の形式となった。

（2）議題

- ①令和元年度の活動報告及び収支報告について . . . 第1号議案
- ②令和2年度の活動計画、役員及び予算について . . . 第2号議案
- ③自主防災関係の令和元年度の活動報告、令和2年度 . . . 第3号議案
の活動計画

(3) 運営方法

総会参加を申し込まれた会員を対象に、各班長が書面表決書に署名および各議案への賛否をもらい、とりまとめて会長へ提出する。ただし、すでに委任状をいただいている方には、予め承認をいただいているものと見做し、改めて賛否を問うことはしない。

(4) 今後の日程

- ①3/22(日) 第7回役員会、第1号議案～第3号議案の協議
- ②4/5(日) 各班長が、総会参加を申し込まれた会員へ「書面表決書(一式)」を手渡し、説明する。
- ③4/11(土) 各班長が、「書面表決書」を回収(締め切り)
- ④4/12(日) 賛否の集計表を表紙に添付し、会長宅へ投函
- ⑤4/12(日) 表決結果を「第1号議案～第3号議案」とともに、各班ごとに回覧する。
- ⑥4/19(日) 令和2年度 第1回役員会の開催

7. 次回の開催

4月19日(日) 9:30～

以上